

三菱鉛筆恒例 ユニーク入社式 第17回『鉛筆けずり入社式』を実施

会場：o-i STUDIO（東京都品川区東大井 5-22-5 オブリユニビル 1F）

日時：4月1日（月） 11:00~12:20

三菱鉛筆株式会社（本社：東京都品川区 社長：数原滋彦）は、4月1日（月）に、新施設「o-i STUDIO（オーイ スタジオ）」にて第17回『鉛筆けずり入社式』を実施いたしました。

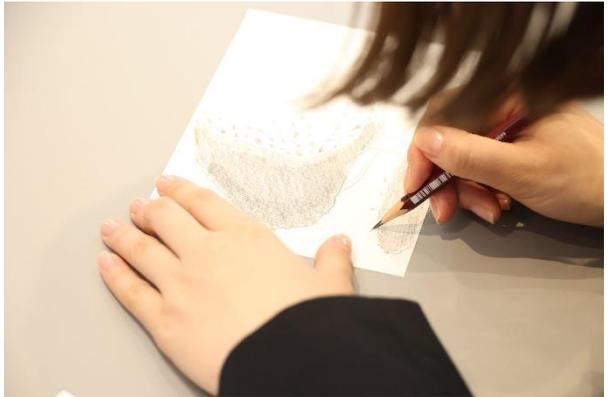
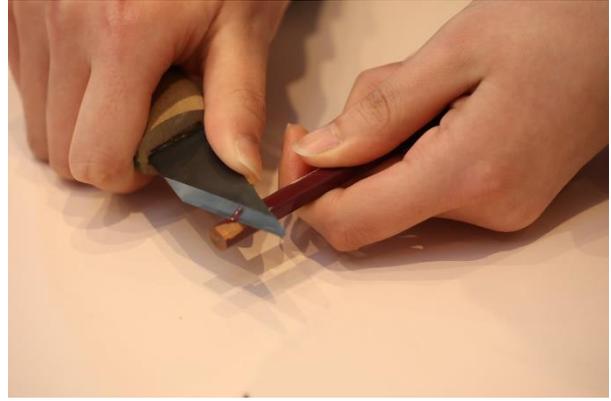
『鉛筆けずり入社式』では、2024年度入社の新入社員が、創業の原点である「鉛筆」を先輩社員に教わりながら小刀でけずりました。新社員には、「2024.4.1 Welcome to Mitsubishi Pencil」と名入れされている鉛筆「uni（ユニ）」が1ダースずつ配られました。

新社員の大半にとって初めての経験である小刀を使用した鉛筆けずりに、彼らは悪戦苦闘しながらも前向きに捉え、積極的に挑戦しました。

自分の手でけずった、けずりたての鉛筆を使って、当社が目指す「世界一の表現革新カンパニー」としての一員になるための“表現体験”を行いました。デッサンに関しても、日常的に行うことのない活動であるため、外部から招聘したデッサンのプロフェッショナルグループ「DessinLABO（デッサンラボ）」の2名の講師から指導を受けながら体験を深めました。デッサンのテーマは「樹」であり、これから新社員が大地に根を下ろし、栄養を吸収しながら日々成長していく姿を象徴しています。

『鉛筆けずり入社式』は、1958年に発売された“世界に誇る国産鉛筆”「uni」の50周年を記念して2008年に始まりました。この入社式は、新社員がこれから深く関わることになる筆記具への愛着を深めることを目的としており、当社の恒例行事となっています。どれだけ優れた品質の鉛筆でも、けずらなければ書くことができません。『鉛筆けずり入社式』では、鉛筆をけずる行為を通じて、新社員に対し、入社後も自己研鑽を続け、活躍してほしいという願いが込められています。





【社長 数原 滋彦 あいさつ挨拶】

入社おめでとうございます。本日より、皆さんは三菱鉛筆の一員になります。この鉛筆けずり入社式のアイディアはユニ 50 周年の 2008 年に若手社員が「当社らしい入社式とは何か」を考えてカタチになったものです。鉛筆はけずることによって書くことができるようになります。皆さんもこれから三菱鉛筆社員として自己研鑽をして成長をしてほしいという想いが込められています。ありたい姿 2036 で掲げている「世界一の表現革新カンパニーになる」にあわせて、デッサンという表現体験を加えた鉛筆けずり入社式となっています。今回は、新施設の「o-i STUDIO」を会場としています。ありたい姿 2036 の実現を検討する中で、当社製品や他社製品を含めて筆記具を使った表現体験をできる場所をつくりました。皆さんは社会人初日、このスタジオは初披露目ということで、初めてづくしで緊張する面もあるかもしれませんが、入社式を楽しんでください。

【新入社員の声】

- ・純粋に楽しむことができました。
- ・小学校で鉛筆をけずって以来で絵を描くこともしていなかったので新鮮でした。
- ・大学入学の時に鉛筆を削ってデッサンをし、入社の時にも鉛筆をけずってスタートとなり、感慨深い。
- ・木の影を出すために、色を塗っていると没入感があって時間を忘れます。

【先輩社員から新入社員への応援メッセージ】

・当社のいいところは、周りに人に相談しやすい環境が整っていることです。会社に入って仕事をし
ていく中で、やりたいことは変わっていくことがあると思います。そんな時は周りの先輩方を見て相談し
てみたい人を探してみてください。私たちは三菱鉛筆という1つのチームです。同期も先輩も安心して
頼ってもらえたらと思います。

・どんな仕事を担当していくのか不安に感じることもあると思います。自分自身も図面も書いたこともな
い状態でしたが、手取り足取り教えてもらって、今では様々な製品の設計を担当できるようになりまし
た。当社はやってみたいと思ったことにチャレンジのしやすい環境です。チャレンジをして沢山の経験
を積んでいきましょう。

【鉛筆けずり入社式 概要】

■日時：2024年4月1日(月) 11:00~12:20

■会場：オブリユニビル 1F o-i STUDIO

〒140-0011 東京都品川区東大井 5-22-5

■出席者：新入社員 18名

【鉛筆けずり入社式 式次第】

⇒ 鉛筆けずり入社式 開式

⇒ 三菱鉛筆株式会社 社長 数原 滋彦よりあいさつ

⇒ 新入社員の鉛筆けずりチャレンジ

新入社員が、配布された鉛筆を小刀でけずります。

(鉛筆には、「2024.4.1 Welcome to Mitsubishi Pencil」と名入れされています。)

⇒ 先輩社員が手本を披露した後、新入社員が再び鉛筆を小刀でけずります。

⇒ けずりたての鉛筆を使った表現体験「“樹”のデッサン」

外部講師により“樹”のデッサンのやり方を教えてもらいます。

新入社員が自分でけずった鉛筆を使い、“樹”のデッサンを行います。

⇒ 入社5年目社員から新入社員へのメッセージ

⇒ 閉式

〈お問い合わせ先〉

三菱鉛筆株式会社 経営企画室 広報担当 寺杣、横田

〒140-8537 東京都品川区東大井5-23-37

TEL 03-3458-6222